人文会ニュース

1992.9

I	アメリカ研修旅行特集		-
	全体報告原田	敦雄	I
	ノートン社との研修について西谷	能英	5
	ベーカー&テーラー社訪問記尼子	英二	8
	コロンビア大学出版局研修報告辻村	清隆	12
	アメリカ書店見聞記須田	康昭	15
	ABAブックフェア印象記···········土 <u>屋</u> 知		19
	アメリカ人はみんな親切だった	明郎	22
II	アメリカ旅行に寄せて		
	黄色い径・赤い径・白い径市橋	栄一	27
	美術書とアメリカの書店田口2	(美子	29
	アメリカの書店で感じたこと姜	政孝	31
	十進分類法への抵抗感豊田		33
	ロスの尊徳橋本	盛作	35
Ш	イエンチン図書館について		
	青木	利行	38
IV	人文会の思い出		
	相田	良雄	43



われらの生涯の 最悪の年

B・エーレンライク 中村輝子訳 大 統領選に潜む思惑とは。全米No.1 女性 コラムニストの痛快辛口批評。2700円

五百年後のコロンブス

B・プレネル 飛幡祐規訳 新大陸「発 見」は世界に何をもたらしたのか。ル・ モンド記者の快心のルポ。 3300円

ウィーン1899年の事件

寺門泰彦訳 子殺し事件 に対するフロイトの沈黙の謎。世紀末 社会のからくりを明かす。 3600円

東京都千代田区外神田2-1-12 晶文社 重話(3255)4501

佐高 信編著 本会社白書

バブル経済を生み落した日本 的経営とは何か。田中康夫、鎌 田慧、堤清二、安土敏との白 熱対談を収録。 ■1380円

奥村 宏著 解体する「系列」と

〈現代世界の中の日本〉を読 み解く上でも欠かせない文献 として、海外でも高い評価を 得ている奥村理論 / ■1500円

東京·本郷 社会思想社(3813)8101

ロロ・メイ著/伊東 博訳 壊や貧富の差などの今日の地球の危 機は、人間が美の探究を忘れたこと にあると訴える予言の書. 3296円

わたしらしさの発見2

現代的男らしさとは

中村延江著 女性の目覚めと自立の 中で、いまだに古い価値観や考え方 から脱しきれない現代男性のアイデ ンティティを考える. 2300円

東京都文京区大塚3-20-6 誠信書房 TEL.03-3946-5666

ラー A 4 変型·箱入·30頁·図版多数。 セ ン編 高橋和· 一ソナル心理学等の現代的大神秘家の先駆的業績の数 夫監修

0

Ř

▶定価は消費税込み

東京都千代田区 春秋社 ☎(03)3255-9611 外神田2-18-6 春秋社 振替東京8-24861

《アメリカ研修旅行特集①》

全体報告

片書店 原田敦雄

な背景としてあったように感じます。と八○年代後半の消費税の導入・再販制見直し論が大き推測にすぎませんが、どうも一九八○年の「新再販制」からで、どんな動機がそこにあったのでしょうか。――直接見聞するまでに関心を高めていったのは、いつごろ直接見聞するまでに関心を高めていったのは、いつごろ

思われます。 枠を営業サイドの視点まで拡大した大きな要因のようにが、前記二つの事柄、とりわけ再販制見直し論は、関心のため海外に赴くことはずっと以前からあったでしょうのため海外に赴くことはずっと以前からあったでしょう

た。

同時に参加するメンバーも経営者クラスから実務担当

者レベルへの広がりをみせている様です。

財政上の問題」という事情が大きな影を落としていまし性は認めつつも、各社各様にかかえていた「人手不足と性は認めつつも、各社各様にかかえていた「人手不足とました。が、しかし、その際は全会員社の賛成を得るまました。が、しかし、その際は全会員社の賛成を得るまがいくどかあり、四年前には正式に議題として討議されがいくどかあり、四年前には正式に議題として討議され

ようです。その一つは会員社の財政負担を軽減するため当時の幹事会はその後二つの点で大きな努力を払った

私ども人文会でも五~六年ほど前から海外研修の提案

俊彦氏が寄稿して下さった「アメリカ図書館瞥見記」が介されたのは一九八八年一月に刊行された五〇号に小川文会ニュース」に、営業の視点からの海外出版事情が紹注いだことでした。たとえば、現在、六五号になる「人ニュースを通じて紹介し、共通認識をつくるために力を通にも手を広げ、さまざまな海外の出版事情を人文会の方策を講ずることで、いまひとつは会員社以外の出版の方策を講ずることで、いまひとつは会員社以外の出版

しかし一九九○年以降をみますと――

最初の記事です。

見学記」(豊田恭子氏——元新文化通信社)

五七号(一九九〇年二月)に「ボストン大ブックストア

五八号(一九九〇年六月)に「アメリカの図書館」(豊田

け。 通」と題し、同じく豊田さんに紹介していただいていま通」と題し、同じく豊田さんに紹介していただいていまん。

ABA大会に個人参加した体験を代表幹事の菊池氏がレて」を掲載され、同じ年の秋に出た六二号には前年のは朝日新聞の上丸洋一氏が「東欧・ドイツの書店を見一九九一年になりますと六一号(一九九一年六月刊)に

解を得、ようやく実現のはこびとなったものです。春提案された二度目の海外研修案は全会員社の基本的了ポートしています。このような息のながい経緯のあと今

では、どんな展示がされ、どの様な取引が、実際に行われていこコーヨークに三泊、ボストンに二泊、ロサンゼルスに三泊のスケジュールで出発しました。三泊のスケジュールで出発しました。三泊のスケジュールで出発しました。明間は、本年五月一六日から二五日までの一○日間。期間は、本年五月一六日から二五日までの一○日間。

書店、取次店、図書館を選びました。参考させていただいたうえで、研修先として、出版社、私たちは諸先輩の研修レポートや体験記などを事前にるのか)の見学の二点でした。

谷氏が、コロンビア大学出版局のレポートは有斐閣の辻研修会を行いました。ノートン社については未来社の西という専門書出版社とコロンビア大学の出版部の二社とあるそうですが、この中から私たちはW・Wノートン社①出版社――アメリカの出版社は全部で二三、○○○社①出版社――アメリカの出版社は全部で二三、○○○社

店

慎骨監修

グローバルな環境破壊の現状から生 活の足元に生起する汚染までをデー タで読む地球環境の現在! ¥ 2575

日本科学者会議●編

●JSAレポート●永続可能な開発 (SD)を実現する方途、それを保障 する社会システムの構想一 -¥1648

歴史教育者協議会 44編集

歴史と現在を平易に解説す るユニークな韓国·朝鮮案内 ¥2575

氾濫する断片的な性情報の中で育つ 子どもたちの、豊かな発達の可能性 に信頼を寄せた性教育。 ¥ 1545

少年少女センター●編

なにが問題

親子文化運動・学童保育・児童館の 充実を訴え、地域の側から学校のあ り方を具体的に問い直す。

東京都新宿区早稲田鶴巻町538 電話03-3202-3999 [価格税込]

共にしたリブロ池袋店の田口さんと大学生協連の姜さん 驚きました。書店の印象については我々と十日間行動を の れたことと、 る国でなければ考えられないような事柄がいくつもみら りましたが、 汞 やはり、 エッセーもご参照下さい。 空間のとり方などに 情報は有料であるということが常識化し やはり非再販国特有の値引きのすごさには 再販制度のすぐれた点が深く印象に残った "なるほど』と感心する点もあ て

物が立派な目録となっており、たぶん著者が執筆中

く版権も販売していること、半年から一年先までの出版

ートでもふれておりますが、出版営業が本だけで

くに採用する著者以外の先生の意見も編集→著者

ドバックされること、などなど日本との違いを痛

ぜひわれ

ゎ

すでに営業活動はスタートしていること、

読者、

レポ

村氏が詳しくまとめてありますのでご覧下さい。

二 つ

フィ

1

②書店

(ラー

調

にまとめて下さいました。

面出しや平台の

も実現してみたい点として印象に残っています。 感しましたが、ここで見た多くのことは、

書店見学については平凡社の須田氏がセ

Ŀ

ァ

見学でした。

アメリカで頑張っている紀伊國屋書店と旭

屋書店のお店も見学しました。

本周五郎 藤沢周平、半村良の本が日本以上に目に

いでした。アメリカにいる日本人の胸のうちをみる思

が、予算さえあればこの国は積極的に動くだろうと思い 中国、東欧などで資料保存が危ぶまれているそうです 積、保存されているのか 同大学の現代日本資料センターの三館です。歴史の浅い 書館・ハーバート大学イエンチン(燕京)図書館そして ④図書館-カー&テーラー社の印象も、きわめて大規模な図書館へ み価値がある様に思われます。ですから見学したべ 社会で、日本のような取次店が存在するとすれば、ス 販売し、しかもスケールメリットも勘案して卸している アメリカになぜこれほどまでにアジア関係の資料が蓄 の販売会社、といったイメージでした。 ケールメリットを生かせない小書店や図書館のためにの ましたので、そちらをご覧下さい。出版社が直接書店に については紀伊国屋書店の尼子氏が詳しくまとめてくれ ――見学した図書館は、コロンビア大学東亜図 ――日本との違いやシステム、そのレベルなど ――率直に驚きました。 ソ連や 1

> ののように思われました。 流出は単に敗戦後の価値観の変化だけでは片づかないも

書店の皆さん、現地で通訳方のご協力いただいた手塚さきないという状況がある反面、二億円もするマイクロきないという状況がある反面、二億円もするマイクロきないという状況がある反面、二億円もするマイクロさなど、アメリカに行ってみて逆に日本という国の不可思など、アメリカに行ってみて逆に日本という国の不可思など、アメリカに行ってみて逆に日本という国の不可思はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかかわらず下手な船頭はいっぱい、かつ不慣れな土地にかがわらず下手な船頭はいっぱい、かつとと思います。

んにお礼を申し上げます。

ポリタン美術館の刀剣類といい、日本の貴重な文化財のました。ボストン美術館の浮世絵コレクションやメトロ

《アメリカ研修旅行特集②》

ノートン社との研修について

^{未來社} 西谷能英

まず、われわれの慣例通り、自己紹介から始まったこニューヨークは一五〇人)を擁する大出版社である。とユューヨークの五番街という中心地に居を構えるノートン社におじゃました。正式には W. W. Norton & Company というこの出版社は、一九二三年に創立、現在四つのカンパニーから成り四〇〇人の従業員(そのうちっのカンパニーから成り四〇〇人の従業員(そのうちっのカンパニーから成り四〇〇人の従業員(そのうちった)というこの出版社は、一九二三年に創立、現在四してのアメリカに足を踏みいれてから三日後、実際の研してのアメリカに足が、関係に対している。

順調な滑り出しであったことをまずは報告しておきたう予感とともに、われわれの初めての海外研修としてはかなり具体的に出され、予定していた二時間があっという予感とともに、われわれの初めての海外研修としてはら予感とともに、われわれの初めての海外研修於行なう予感とともに、われわれの初めての海外研修としてはう予感とともに、われわれの初めての海外研修としてはう予感とともに、われわれの初めての海外研修としてはうずの活動による、より具体的な業務内集・営業それぞれの担当者による、より具体的な業務内

般書も出しており、正確に言えば専門書の比率の高い総小説など文芸作品や写真集、イラストもの、その他の一ノートン社は、広い意味では専門書出版社であるが、

۱) ه

る熱弁での自社紹介、主要スタッフの紹介があり、編の研修は、四代目社長ラム氏のユーモア・センスあふれ

得した次第。 得した次第。 得した次第。 得した次第。 のではないかと思われる。ともかく、ここの版社としては、大学出版局を別にすると、やや異例の部はそう売れるというものではないかと思われる。ともかく、ここのない。 を、トレード・ブックと呼ばれる一般書に大きく二分さた。 と、トレード・ブックと呼ばれる一般書に大きく二分さた。 をある程度は同様の事情であろうが、なにせ向こうは英 はとシステムになっているそうだ。このあたりは日本で もある程度は同様の事情であろうが、なにせ向こうは英 と、トレード・ブックと呼ばれる一般書に大きく二分さ と、トレード・ブックと呼ばれる一般書に大きく二分さ と、トレード・ブックと呼ばれる、ともかく、ここの 類に属するのではないかと思われる。ともかく、ここの 類に属するのではないかと思われる。ともかく、ここの 類に属するのではないから、どこでも専門書というの を、やや異例の部 合出版社というところであろうか。これはアメリカの出

これは、編集の仕事で翻訳を手がけている職掌がら、以る。しかも別の出版社から出し直されることさえある。もすると、すぐにペーパーバック判で出ることがよくある。アメリカでは最初にハード・カバーで出た本が一年がうところだと思ったのは、版権についての考え方でああっとも、そうは言うものの、ここから先が日本とち

うことになっていて、これは外国語の版権担当者ではな 書は「インターナショナル・セールス」マネジャーとい ある。われわれに親しく接してくれたドロシーさんも肩 ともあれ、ノートン社でも、版権担当者の存在は重要で いかにもアメリカ的なビジネス感覚だという気もする。 の感覚からすると非常になじみにくいが、ある意味では を見出しているのだ。この感覚はわれわれ日本の出版社 権を高く売ってそのロイヤルティを得ることにメリット るだけではなくて、いやそれ以上に、評価の高い本の版 ることができる。つまり出版とは、本を作ってそれを売 ろん他の言語への翻訳出版の場合にもその権利を留保す てハード・カバー本を絶版にする場合と二つある。 ペーパーバックになる場合もあれば、他社に権利を売っ するということなのである。そのさい、それが自社本の もとのハード・カバー本の出版社がそれを積極的に推進 パーバック判として市場に出回るのであり、しかももと れるのだが、少しでも量販の可能なものはすぐにペー た。つまり、ハード・カバーの本は専門書として刊行さ ノートン社での話を聞いてそのへんの事情がよくわかっ 前から不思議に思ってきたことのひとつである。今回、 もち

ある。 く、英語圏の販売を総括する責任者なのだということで

予約と注文をとるというシステムが定着しているという えられないことだが、こういったことも含めて、アメリカ 著者もその意見に耳を傾けるという。日本ではおよそ考 ずかしくはあるだろうけれど、少なくとも販売現場サイ その本の内容をそれなりに把握しておく必要があり、場 相当にきびしいものがあるはずで、セールスマンもまた 本はできてから売るという感覚ではなく、できる前から いことがある。それはノートン社のなかを歩いていて気 かがわれて、これもまた非常に興味深いものがあった。 ドからの意見という立場がアメリカでは成立しており、 上、具体的な内容について立ち入ったことを言うのはむ の力量が望まれるということである。専門書である以 合によっては著者ともその内容について議論するぐらい ことである。もちろんそのための販売努力というものは 人のビジネス感覚のすごさ、プロとしての意識の高さがう まだいろいろ思い出せばあることはあるが、ここで もうひとつ興味深く感じたのは、日本におけるように もうひとつだけいまのことに関連して触れておきた

けている。

いいのではないかと、日本に帰ってきてからも考えつづいたことだが、アメリカの出版社では、当然のことなづいたことだが、アメリカの出版社では、当然のことながのであろうが、それぞれの(たぶん)編集者はひとつずのであろうが、それぞれが自分のペースで、また自分のスタイルでく、それぞれが自分のペースで、また自分のスタイルでと、それぞれが自分のペースで、また自分のスタイルでと、それぞれが自分のペースで、また自分のスタイルではないの個人主義がここでも貫徹しているのだなと思った。実際はいろいろあるのだろうが、いかにもアメリカた。実際はいろいろあるのだろうが、いかにもアメリカた。実際はいろいろあるのだろうが、いかにもアメリカの出版社では、当然のことなづいたことだが、アメリカの出版社では、当然のことなづいたことだが、アメリカの出版社では、当然のことなづいたことだが、アメリカの出版社では、当然のことなった。

ベーカー&デーラー社訪問記

五月十八日の午後。人文会アメリカ研修旅行団は、五月十八日の午後。人文会アメリカ研修旅行団は、五月十八日の午後。人文会アメリカ研修旅行団は、五月十八日の午後。人文会アメリカ研修旅行団は、

をくぐると、はるか左手前方に『自由の女神像』が霞んマンハッタン島から本当のアメリカ大陸へ渡るトンネルウォーターにある。マンハッタンから約一時間の距離。目指すB&T社は、ニュージャージー州のブリッジ

洋書輸入業者は、まるで幕末の黒船の来航にも似た症状五~六年前にB&T社が日本支社を設けた時、日本ので見えた。

氏が予期せぬ訪問者をにこやかに出迎えるわけは勿論な 社のアダム氏が、柔和な表情で出迎えてくれた。アダム 生に囲まれた住宅地の中を進み、B&T社のブリッジ ウォーター本社へ到着した。B&Tインターナショナル 私たちのバスは、幹線道路から外れると、小綺麗な芝

B&T社もご他聞に漏れず。つい最近まで、グレイスと り、こっちに吸収されたりと実に目まぐるしいのだが、 社は、それ自体が商品になっていて、あっちに買われた リの方)の事前連絡があったせいである。アメリカの会 い。B&Tインターナショナル日本支社の後藤明美支配 人(ご承知の方も多い、才色兼備という形容詞がピッタ

ション・カンパニーの名前が載っている。 アダム氏の名刺には、まだグレイス・ディストリビュー いう大化学食品会社の一部門であった。それが証拠に、

スで、会社情報と記事情報を検索して貰った。

で、少し予習をした。ダイアログのオンライン・サー

B&T社を訪問するのは、旅行前にわかっていたの

まず、会社情報の検索では、次の通り出た。 ·会社名 : Baker & Talor Books

The Carlyle Group

本社所在地 : Bridgewater, NJ

中西部支社所在地:Momence, IL

東部支社所在地

: Somerville, NJ

·西部支社所在地 : Reno, NV

· 売 上 :不明

・従業員数 :不明

更に、別のデータ・ベースで、次のような会社で、B

&T社が構成されていることがわかった。

・Baker & Talor Books (書籍、雑誌の販売)

・Softkat(教育用玩具やパソコン・ソフトの販売) ・Baker & Talor Video(ビデオ等AVソフトの販

た。このカーライル・グループについて、オンライン・ 列先のカーライル・グループである。B&T社は、グレ タイトルが見つかった。 サービスであれこれ検索したところ、次のような面白い イス系列から、カーライル・グループ系列に替わってい さて、ここで注目したいのは、アンダーラインした系 (後藤さんやアダム氏の所属するB&Tインターナ ショナルは、B&T Booksの一部門になる)



である。その構成メンバーは、レーガン政権下の国防省ントンに拠点を持つ、民間銀行と民間投資家のグループとは、ワシこの記事によると、カーライル・グループとは、ワシーがベイカー&テイラーを買うのか」(Publishers

長官やカーター政権下の財務省長官など有力な人物が上

して、約一、○二三億円)とわかった。
して、約一、○二三億円)とわかった。
して、約一、○二三億円)とわかった。
して、約一、○二三億円)とわかった。
して、約一、○二三億円)とわかった。
して、約一、○二三億円)とわかった。

という大きなメリットはある。しかし、前述の通り、少 ている。 わけで、どんな小さい業者でも、夥しい取引口座を持っ カ方式(というか西欧方式)を導入せざるを得なかった 想像するのはたやすい。日本の洋書業者も、 かし、この方法が、いかに双方にとって煩雑であるかを る。主流は、 市場の二〇%もシェアしていないのではないかと思われ イングラム社という二大取次業者ですら、恐らくその全 融面の仲介を果たしているが、アメリカでは、B&T社、 次、小取次が、ほぼ一〇〇%出版社と書店の流通面、 と日本では基本的に違っている。日本は、大取次、中取 話を転じるが、出版社と書店という関係が、 確かに、 やはり出版社と書店との直取引である。し 直取引の方が、情報も直に入って来る このアメリ アメリカ

うというのは、どう考えても無駄が多すぎる。B&T社 なくとも何百という取引先へのモロモロの交渉ごとを行 だろうと思う。 やイングラム社が除々にシェア拡大しているのは、当然

ザーが直取引を行うという、どうにも私には理解しにく

内容については、昨年「新文化」の村上氏が詳細にレ ウンと大きくした施設です。 申しで頂けばコピーを、実費にてお送り致します。) ポートされているので、興味のある方は、人文会までお 的で精悍な風貌の黒人のチーフによって、B&T社の誇 る物流システムを余す所なくガイドして貰った。(この ム氏に導かれて、広大なB&T社の屋内に入った。理知 乱暴に、一言でいえば、TRCの新座ブックナリーを、 などと考えている内に、あくまでもジェントルなアダ

忙しげにサービスしている所だった。これが、やはり、 書店と出版社が直取引すると同時に、取次とエンドユー テレフォンショッピング・センター?)で三十数人が、 は、テレコミュニケーション・センター(日本流だと、 オフィス内の見学を行った。私にとって圧巻だったの ナルのオーバション女史(アダム氏の上司)の案内で、 物流施設見学の後、私たちは、B&Tインターナショ

> 聞いてB&T社は、もう一匹猫を贈り、テイラーと名付 された紙袋を頂いた。この猫達の名前は、ベイカーとテ り、お土産を入れるのに丁度良い、猫が大きくプリント 名がB&T社のブースへ行って、出張してきていた後藤 けて貰った由。もし、人文会が、一〇年後、二〇年後に イラーというそうだ。どこかのB&T社のお得意先に、 さんから、最新データ・ベースの説明を受けた。その折 いシステムの凝縮の場と思えたからである。 一匹の猫が居て、ベイカーと言う名前だった。それを、 我々旅行団は、五月二十三日にABA会場に行き、数

消息を聞きたいと思った。 でも、再びアメリカ研修旅行を行うならこのB&T猫の

《アメリカ研修旅行特集④》

コロンビア大学出版局研修報告

變閣 辻村 清降

ている。

ことであった。 大を認識し、自社の今後の活動にあたっての示唆を得る状を認識し、自社の今後の活動にあたっての示唆を得るなど)をふまえつつ、アメリカにおける専門書出版の違いとえば出版界特有の流通システムおよび大学制度の違い訪問する。訪問の目的は、日本と異なる様々な状況(た東京大学出版会と提携しているコロンビア大学出版局を東京大学出版会と提携しているコロンビア大学出版局をユューヨークに着いて四日目の五月一九日、会員社のニューョークに着いて四日目の五月一九日、会員社の

と、出版分野は医学・理工を除いた多岐の分野にわたっ出版部のベスト四以内に入る。カタログの目次によるになる歴史と売上高の大きさは、アメリカの多数の大学数七○名、年間売上高は八○○万ドルである。一○○年 コロンビア大学出版局は一八九三年に設立され、職員

の概略を記すことにする。 の概略を記すことにする。

Q:企画決定は編集セクションのみでするのでしょう

か。

ムーア氏(以下、M):編集部からの提案はマーケティ

と決定できません。 ングセクションで検討され、同セクションの承諾がない

Q:印税はどの位なのでしょうか。

%、千部以上販売可能なものは十%である。また、小部 M:印税は売高払い制である。通常は干部以下で五

数しか販売出来ないものはゼロの時もある。

M:専門書で八○○部位、一般書で五○○○部位であ Q:新刊の平均初版部数はどのくらいですか。

Q:新刊の小売希望価格は、どのように決めるのです

か。

部数・内容によって決めます。 M:特に決まった方程式はありません。類書・市場・

Q:平均原価率(製本・用紙・印刷)はどの位でしょ

(平均卸価格の二八%)。 M:カバープライス(小売希望価格) の一四%位です

> M:一般書は一年で販売できる部数を、専門書は二年 Q:重版部数決定の基本方針はあるのですか。

で販売できる部数を重版する。

か。 Q:ABA大会の位置づけはどのように考えています

M:ビジネス・チャンスとしては、書店と出版社との

視していない。むしろ派生的ビジネス(ペイパーバック 考え方にギャップが出てきており、最近ではあまり重要

権・翻訳権の売買)が中心になりつつある。 Q:ホール・セラーへの卸率はどの位ですか。

ラーから書店へは大体六○%と思われる。 M:通常はカバー・プライスの五〇%。 ホール・

Q:一般書と専門書の書店が占めるシェアはどの位で

すか。

%、個人が一○%になる。専門書の場合は書店経由が二 M:一般書の場合は書店経由が五○%、図書館が四○

Q:取引口座の数はどの位あるのですか。

図書館が六五%、個人が一○%になる。

五%

ある。書店数は二万二〇〇〇店(大部分はチェーン店)。 M:約六○○○□座あるが、カレッジストアが大半で

バラヽ。 チェーン店は本社で一口座。年商一○万ドル以下の書店

Q:宣伝はどのように行っていますか。

る。

得る努力をするし、著者も宣伝を行っている。(年間一五○回以上になると思われる)。また、書評をに出稿している。展示会には、機会があれば出品してい誌・新聞(ニューヨークタイムズなど)・図書館専門誌カタログ・ポスターなどを作成している。広告は、雑州:目録の発行はもちろん、ダイレクトメール・単品

Q:コンピュータの利用状況は。

から。 入する予定である。初期費用として約一万ドルの経費が入する予定である。初期費用として約一万ドルの経費がネット」という出版社用のネットワークに半年以内に加M:残念ながらオンラインになっていない。「パブ

のでしょうか。 Q:大学出版部の現状と今後の見通しはどのようなも

上がある出版部は僅か四出版部にすぎない。年間一○○リカの大学出版部は約九○あるが四○○万ドル以上の売われる。たとえば図書館予算が減少してきている。アメM:経営的な面でみると、難しい時期に来ていると思

出版部である。多くの出版部には大学の援助が必要であリンストン、ミシガン、インディアナ、コロンビアの六点以上の新刊を出す出版部は、シカゴ、ハーバード、プ

に歓談いたしました。 (字数の都合でいくつかの質問を割愛しました) に丁寧(字数の都合でいくつかの質問を割愛しました) に丁寧(字数の都合でいくつかの質問を割愛しました) に丁寧(字数の都合でいくつかの質問を割愛しました) に丁寧(字数の都合でいくつかの質問を割愛しました) に丁寧(字数のを見しました) に丁寧(字数のを見しました) に丁寧(字数のを見しました) に丁寧(字数のを見しました) に丁寧(字数のを見しました)

と向かったのである。
たちは次の訪問場所であるコロンビア大学東亜図書館へたちは次の訪問場所であるコロンビア大学東亜図書館へのご配慮に厚く御礼申し上げます。

《アメリカ研修旅行特集⑤》

アメリカ書店見聞記

克社 須田 康昭

がありますね」と言われて、いまさらながら自分の年を屋で聞いたら若い女の子が「そのタイトル、聞いたことて」に出てくるリゾーリ書店。帰国後、近所のレンタルニューヨークの書店といえば思い出すのが「恋におち

出かけた。

が、日本のそれとあまりにも違うと思われたからだっいうより、スクリーンを通して感じられる書店の雰囲気いるのは、主人公の二人がそこで初めて出会ったからと考えさせられた。今でも新鮮にその書店の場面を覚えて

は仕事の上での興味とともに個人的興味もあって勇んで

たが、全体のスケジュールがきつかったのでアメリカの人文会としては出版社や図書館とは討論の機会があっ

化では金原氏と村上信明氏が書いているので読んでいた助氏の『アメリカの出版・書店』を、そして六月の新文までも個人的感想であり、詳しくは五月に出た金平聖之書店とはそういう時間はなかった。そういうわけであく

前置きが長くなったが、訪れた書店はニューヨークのだきたい。

ブレンターノ、そしてすぐ近くのリゾーリ。その他ボス五番街のバーンズ&ノーブル、ダルトン、ダブルディ、

日本の書店のイメージとかなり違うので、今回の見学にでのパーティー、著者による朗読会、万引きの場面等が街角」では、書店に勤める女性がヒロインで、書店の中た。その後みた「デランシーストリート……恋人たちの

中心にその印象を述べる。 ゼルスのUCLAの生協を見学したが、五番街の書店を トンではハーヴァード大学周辺の書店、 生協、ロスアン

がアメリカの煩わしさだ。 取る時、チップを渡すのかどうか一瞬考えさせられるの せられた。それより面倒くさいのは帰りにバッグを受け UCLAの生協では「Sir!」といわれてバッグを預けさ かった。もっとも近くのレコード店に入った時と、 ら下げているので、多分それを預けさせられるのではな る。こちらは旅行中で大きめのショルダーバッグを肩か だが、しかしそこはそれとなくしっかり店内を見てい いかと思いながら前を通ったが、なにも声をかけられな かせない。ガードマンというよりフロアマネージャー風 扉を開けてまず目につくのが入口付近に立っている男 制服を着ていないので慣れるとそれほど緊張感を抱

は

よってはさらに最近日本でもCD販売店で見られるよう ない。つまり入口と出口が同じところが多い。書店に &ノーブルは七六○坪ある)そもそも入口が一か所しか な坪数の広さの割に(村上氏によると五番街のバーンズ レジはたいてい入口にある。フロアーは複数で、結構

> 犯カメラこそないが万引き対策は徹底的に、かつスマー トに行なわれている。 と買われた本には電子的解除をしているようだった。防 こについているのかは見ても判らない。レジを見ている に入口に感知装置が設置されている。センサーが本のど

まけにペーバーバッグでさえ本文用紙が厚い。その大き すると、それに比べてかの地では少なくともハードカ えまずいときている。店内を見渡して思うのだが、とに どりの雑誌が入口付近に大きなスペースを占めるという バーはA5判で三〇〇ページ以上あるように見える。 たとえば日本の本の平均を四六判で二〇〇ページ前後と ただけでうんざりするほど彼らの食欲はすごい。そのう されている。アメリカに行って圧倒されるのは何と言っ ゲンブックがあちこちにこれでもかというほど平積みに おなじみのレイアウトはそこにはない。そのかわりバー 専門店に近いという印象である。週刊誌も含めて色とり かく大きく厚い本が多い。正確に調べたわけではないが てもあの食事の量である。テーブルに出されたものを見 アメリカの書店と日本のそれとの大きな違いの一つ 雑誌とコミックがあまり置かれてない、つまり書籍

もうるさくない。そして面陳が多い。る。背の文字はもちろんローマ字だからずらっと並んでる。当然本の背も厚く、棚差しになっても堂々としていな本をこれでもかとうず高く積み上げた様は壮観であ

BGMは流されていず、インテリアもモノトーンに近

てはあこがれの雰囲気、いってみれば図書館の開架室の大いた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせれていた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせれていた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせれていた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせれていた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせれていた)。棚の表示も黄色やピンクの紙を使ったりせい(リゾーリの床や階段は何とカーペットが敷き詰めらい(リゾーリの床や階段は何とカーペットが敷き詰めらい(リゾーリの床や階段は何とカーペットが敷き詰めら

うようにも思えた。

されではいくらディスカウントをやっていても本好きで
これではいくらディスカウントをやっていても本好きで
これではいくらディスカウントをやっていても本好きで

「Women's Studies」のとなりには「Gay & Lesbi-*棚の表示は細かくよく分類されていて、そのマップ後は思いつくままに気がついた点を並べると、

an Studies」という棚がどこでもあるのが面白い。 an Studies」という棚も同じくらいあった。しかし人文近くの書店の分類も同じくらいあった。しかし人文近くの書店の分類も同じくらいあった。しかし人文の書店の分類は一○○以上

か。本にカバーをかけたりしないが紙袋をくれたり儀よく一列に並んで待つ習慣があって成り立つ話ない場合はと見ていると手でキーインしていた。行

*レジでISBNのバーコードを入力していて、本に

影されるのも納得と思わせるものを持っている。しかしような落ち着いた雰囲気がある。まさにそこで映画が撮



ブレンターノ書店入口

念ながらその内容については別の機会に譲りたい。

最後にニューヨーク、ロスアンゼルスの紀伊国屋書

店

旭屋書店には大変お世話になった。

紙数の都合で残

追記 五番街のそばのリゾーリに行った時、「あれ?」と追記 五番街のそばのリゾーリに行った時、「あれ?」と

*生協では一度使用された教科書や副読本を再販売す るシステムがあると聞いていたが、実際UCLAの 書籍売り場の奥にかなりのスペースが割かれていて それらが置いてあり、ディスカウントされて売られ ていた。よく見ると書き込みがある本も同じように する。

《アメリカ研修旅行特集⑥》

ABAブックフェア印象記

福村出版 土屋 知可夫

いざ、アナハイムへ

ABA(アメリカ書籍商協会)主催のブックフェアを見 今回の「アメリカ研修旅行」の大きな目的のひとつは、

学することである。

ABAは一九○○年に設立された書籍販売業者の組織

市として認められている。今年は、五月二十三日から四 日間の日程で、ロサンゼルス近郊アナハイム市のコンベ は、フランクフルト・ブックフェアと並ぶ国際書籍見本 九四七年から年次総会と同時に開催されてきた。今日で で、現在は出版者および取次業者を含めて会員数は八○ ○○名をこえる規模になっている。ブックフェアは、一

ンションセンターで開催された。

分ホテルのロビーに集合。貸切りバスに乗り込む。 的地アナハイムへと出発することになった。朝八時三〇 私達は、順調に予定を消化し、いよいよ最後の研修目

あー、アクシデント

へ。九時三〇分に到着。

ウェーに入り、ディズニーランドを横目に見ながら会場

三〇分を過ぎてしまっていた。 場料を支払うだけなので三○分も待てば入場出来ると 思っていたが、実際に中に入れたのは二時間後、一一時 受付へ向かうとそこは長蛇の列であった。それでも入

どうしてこのような事になってしまったのか。それは

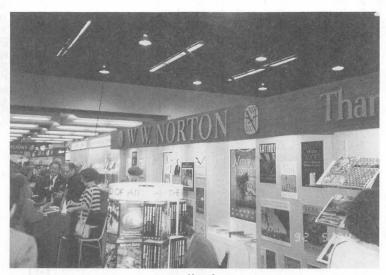
くなり、多くの人がクレジット・カードで支払っていた「四日間通し券」を一○○ドルで購入しなくてはならな目には、「一日通用券」(昨年は二○ドル)が廃止され、まずひとつには、入場者の名札を作製していた事。二つ

このため)。

やっぱり、ビジネス・チャンス?

ションが、Cには特価本卸会社のセクションがあるというョンが、Cには特価本卸会社、Bには海外の出版社のセクボールAからDの四つに分かれており、たとえばAには上が参加」(「新文化」九二年六月四日号)した。会場は上が参加」(「新文化」九二年六月四日号)した。会場は上が参加」(「新文化」九二年六月四日号)した。会場は一大が参加」(「新文化」がBには海外の出版社は、「大楽者など約一、六二〇社」。そして、総参加者数は、「大楽者など約一、六二〇社」。そして、総参加者数は、「大会社、特価本卸会社のセクションが、Cには特価本卸会社のセクションがあるといる。

Bには入場者が多かったようにおもわれる。 な社)そして児童書のセクションがあるホールAおよび版社や全国取次会社(ベーカー&テーラー社とイングラム社)そして児童書の中は人で溢れていた。特に大手出らないで展示している社もある)。開場して三時間もたうように、区分けされている(該当するセクションに入



ノートン社のブース

集合時間を気にしながらの見学は、慌しいものであった。集合場所に来るメンバーを見ていると、手に手にカた。集合場所に来るメンバーを見ていると、手に手にカケ年のプレゼント類は少なくなっているとのこと。やはりアメリカ経済の不況の反映なのだろうか。りアメリカ経済の不況の反映なのだろうか。「なんでも見てやろう」の気持ちで参加した三時間であった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参あった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参あった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参あった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参あった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参あった。この貴重な経験をいかに生かしていくかが、参

加したメンバーの課題であろう。

一見を含り目で記される。大っている人、あるいはブースを下見している人などされている人、あるいはブースを下見している人、あるいはブースを下見している人などさん。 今後このブックフェアがどのように変貌していくのおうなが、共通しているものは熱意だと思われる。

ジネス・チャンス」になるという印象を強くした。一見学者の目で見たABAブックフェアは十分に「ビ

さよなら、アナハイム

アメリカ人はみんな親切だった

^{筑摩書房} 菊池 明郎

人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日人文会では、今年五年十六日から二十五日までの十日になった。

は結局まちがってなく、旅行団の何人かが、時折添乗員は結局まちがってなく、旅行団の何人かが、時折添乗員にはっきり言って頼りにならないタイプだった。ところが、打ち合わせに現れた添乗員氏が、で、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっので、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっで、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっで、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっで、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっで、添乗員には頑張ってもらわなければならないといっで、添乗員には頑張ってもられているので、私は全く別の視点から、旅行団の何人かが、時折添乗員だった。ところが、打ち合わせに現れたる人が半分の一、ということが事前の調査で判明した。

がわりをやる羽目になってしまった。

入っていなかった。動に備えた。翌日は日曜日だったので、仕事の予定は皆さんと会食をし、色々な情報を仕入れ、翌日からの行紀伊国屋書店ニューヨーク店の市橋店長をはじめとする最初の滞在地はニューヨークだった。土曜日の夜に、

示も圧倒的に多い。うらやましいと思った。

一様に歩いていたリブロの田口さんに聞いてみるい。一緒に歩いていたリブロの田口さんに聞いてみるい。一緒に歩いていたリブロの田口さんに聞いてみるい。一緒に歩いていたりろくの美術本は、出版されていない。一緒に歩いていた。なるほど、モネ、ミレー、コローいということだった。するほど、モネ、ミレー、コローいということだった。するほど、モネ、ミレー、コローいということだった。するほど、チャーポリタン美術館に日曜の朝、食事をした後、メトロポリタン美術館に日曜の朝、食事をした後、メトロポリタン美術館に

もらうことにした。彼の友人がここにいるらしく、店のたので、バスの運転手さんの提案に従い、中をまわって球場に行く途中にハーレムがあり、時間も少し余ってい年後はヤンキースタディアムで大リーグ観戦だった。

ર્

われてしまった。息を切らして、改札口のそばまでくる

ボードには列車の出発が遅れていると表示されてい

少し薄気味悪かったのだが、日曜の朝ということもあっ人に手を振ったりしながら案内してくれた。正直言って

て、危険な感じはしなかった。

拾う必要もあった。紀伊国屋書店さんに到着すると、通 くわけにはいかない。ドライバーに聞くと、 駅に着いたら、駆け足で列車に行きますと、きっぱり言 の判断では、ぎりぎり間に合うかどうかなので、バスが 訳の豊田さんがいた。ニューヨーク生活が長かった彼女 う。その上、紀伊国屋書店さんにお邪魔したメンバーを 時刻までに、駅へ到着できるかどうか分からないとい せいだった。バスは図体がでかいので、脇道に逃げてい はないか。後で分かったのだが、映画かテレビのロケの 車線もある一方通行の広い道が大渋滞を起こしているで の脇まできたときだった。ラッシュ時でもないのに、五 ンシルベニア駅に向かっている途中、セントラルパーク ロンビア大学東亜図書館の見学が終り、バスに乗ってペ はアムトラックという列車ですることになっていた。 四日間滞在したニューヨークから、ボストンへの移動 列車の出る

コノミークラスの空席を目指した。

コノミークラスの空席を目指した。

は一〇ラスの駆け足が始まった。ぎりぎりセースという感じで飛び乗ったら、さらにトラブルが待ち構引きずった二十四名の駆け足が始まった。ぎりぎりセースという定通り出るというではないか。また、トランクをめに、そこにいた係に状況を説明してもらうと、何と列た。待合室で一息入れようということになった。念のたった。待合室で一息入れようということになった。念のたった。

> .いに行くところだという。彼は、離婚して娘が一人いる 列車はボストン南駅に到着した。私達がのろのろとホー 方に、いやな顔をされるほど大騒ぎをしているうちに、 迎えに来ることになっているから、ぜひ会っていけと言 美人の黒人だと自慢をした。相槌を打っていたら、駅に 墨さんは、大工さんで、ボストンに住んでいる恋人に会 ど、車窓に写る町のガイドまでしてくれた。一方、入れ い交歓会が大いに盛り上がったのであった。 力でも、彼等の配慮によって四時間もの間、 にはさんで、記念写真を撮って別れた。私達程度の語学 ドを連れてきた。照れくさそうにしている彼女を真ん中 ムを歩き始めると、先に降りた大工さんがガールフレン い出した。同じ車両に乗っていた、上品な感じのご婦人 三二歳の白人だった。ボストンの恋人は、まだ大学生で、 て、私達への親近感を示してくれた。ニューロンドンな ボストンは、歴史のあるとても美しい街だった。 日米酔っ払

た呉文律館長(燕京図書館)は、わざわざ時間をさいて、合いが目的だった。私達が訪問することを聞きつけてい献を集めている)、現代日本資料センターの見学と、話しトンでは、ハーバード大学の燕京図書館(東アジアの文ボストンは、歴史のあるとても美しい街だった。ボス

た豊田さんに、改めて感謝申し上げる次第。 た豊田さんに、改めて感謝申し上げる次第。 はいえ、通訳がなければ、とても完璧には理解できないえ、通訳がなければ、とても完璧には理解できないれる。とので話をされたのが、印象深く記憶に残っている。といれ、私達にレクチャーをコロンビア大学のムーアさんほか、私達にレクチャーを出いえ、通常の歴史や収書方針をとても分かりやすい英語で、図書館の歴史や収書方針を

中、韓国人街をバスで通った時には、焼き討ちや略奪にともあって、緊張して街に出た。ダウンタウンに行く途最終目的地のロスアンジェルスは、暴動直後だったこ

いをされたほどだった。多くのホームレスが目についたし、私達も彼等から物乞実際、リトルトーキョーの近辺では、去年よりもずっと実際、リトルトーキョーの近辺では、去年よりもずっとあった商店十数箇所を見た。暴動の激しさを彷彿とさせあった商店十数箇所を見た。暴動の激しさを彷彿とさせ

い位静かだった。のんびりとUCLA構内を散歩したホテルとその周辺は、暴動があったことなど信じられなリーヒルズの近くヘホテルを変えた。UCLAの近くのガラスが割られたというテレビニュースを見て、ビバ凝動の時、海部前首相の滞在していた同ホテルの玄関の当初、ホテルニューオータニへ泊まる予定だったが、

資料集 古見義明編集·解説 (V) 再以安保 (V) 中以安保 (V) 中以

東京都文京区本郷2-11-9 電話03(3813)4651〈代表〉

た。 り、ビバリーヒルズの高級住宅街を見物することもでき

を乗せて、夜のサンタモニカ・ビーチをドライブしてくた、彼女のアメリカ人の友人である女性とともに食事をと、彼女のアメリカ人の友人である女性とともに食事をと、彼女のアメリカ人の友人である女性とともに食事をしていた。食後、彼女のアメリカ人の友人である女性とともに食事をしていた。食後、彼女のアメリカ人の友人である女性とともに食事をしていた。食後、彼女は片言の日本語を喋りながら、私達をレストランへ案内してくれた。そこで食べたステーキは、予思った。食後、彼女は片言の日本語を喋りながら、私達をレストランへ案内してくれた。そこで食べたステーキは、予トランへ案内してくれた。そこで食べたステーキは、予問外にやわらかくて美味しかったけれど、凄いがしていた女性は大いたがある。

いたのは、仕事をリタイアした父親と母親を連れて、自ヨーロッパ旅行にでかけると嬉しそうに話していた。驚話をするチャンスがあった。翌週から二週間の休暇でチュワーデスが座った。彼女が仕事に入る前に、色々と帰りの飛行機では、真ん前にベブラさんという美人ス

れた。

のを知ったのが、今回の旅行の最後の収穫だった。た。個人主義の国にも、こんな親孝行なお嬢さんがいる分がレンタカーを運転して各地をまわるということだっ

者の皆様に御礼申し上げたい。
ある恐るでかけたと言うのが、正直なところだ。心配ないともあったけれども、受け入れ先のアメリカ人や、日ひともあったけれども、受け入れ先のアメリカ人や、日恐る恐るでかけたと言うのが、正直なところだ。心配ないス暴動直後のアメリカ研修旅行だったので、本当に

— 26 —

〈アメリカ旅行に寄せて①〉

黄色い径 ・赤い径 ・白い径

ュ ーヨーク地区紀伊國屋書店

市橋 栄

ます。この川に掛かるジョージ・ワ う美しい町があります。 シントン橋を渡り、北北西に八マイ は南に向かってゆったりと流れてい ル程走った所に〝テナフライ〟とい マンハッタンの西側をハドソン川

れている。テナフライ・ネイチャ

れは、この町の住民によって運営さ 間に、当時二歳と四歳の娘たちを連 九一年二月までこの町で暮らしまし れて毎週通った場所があります。そ 私は、一九八九年一一月から一九 テナフライで過ごした一五カ月

た。 イチャーセンターとの出会いでし いてみました。これが、私たちとネ 下り、凍った池の上をゆっくりと歩 カーの土地に三エーカーの池と全長 路に隣接した森のなか、五二エー て南北に並行して走る二つの高速道 チャーセンター』はハドソン川に沿っ センター、です。"テナフライ・ネイ 一・五マイルの径を持った区域で 冬の日の午後、雪が積った径を

店から『こどものとも』の第四○八 本です。黄色い径・赤い径・白い径 た。丁度その年の三月に、福音館書 の中に足を滑らせたりしていまし いたり、大きな岩に登ったり、 き、落ち葉を集めたり、小川をのぞ 印を追いかけながら森のなかを歩 す。娘たちは彩色された三角形の目 ぞれの色が木や石に付けられていま と名付けられ、その目印としてそれ ネイチャーセンターにある径は三 湿地

号として、片山令子作・片山健絵

「もりのてがみ」が届きました。そこ には、寒い冬の日に春を待つ少女と には、寒い冬の日に春を待つ少女と た。私たちも森の径に "すみれ"が た。私たちも森の径に "すみれ"が た。私たちも森の径に "すみれ"が た。私たちも森の径に "すみれ"が な館に立ち寄るようになりました。 をこには、この地域の生物を中心と した剝製、小さな水槽には蛇、亀、 した剝製、小さな水槽にるでいました。 をこには、この地域の生物を中心と をこには、この地域の生物を中心と な館に立ち寄るようになりました。 そこには、この地域の生物を中心と とこには、この地域の生物を中心と をこには、この地域の生物を中心と な館に立ち寄るようになりました。 そこには、この地域の生物を中心と とこには、この地域の生物を中心と とこには、この地域の生物を中心と

ネイチャー

センターのもう一つの

か、

等々も。

思います。

困っているがどこに連絡したらいいついて赤ん坊が産まれてしまっていかな。▼家の煙突に洗い熊が住みれないようにするにはどうしたらいど名前は? ▼リスに鳥の餌を盗まど名前は?

育んでゆくラディカルな場所でもあ 物事を理解する眼を一生にわたって を通して、子供たちばかりか大人ま 池、指導員、教育プログラムや図書 ことを確認したり、未知の世界を学 蛇に出会ったり、季節の移り変わり だ、径を歩き、池で蛙や亀を見たり、 でが自然を肌で感じ、また客観的に ただし、ここは三本の径や小さな んだりする。それだけの場所です。 や図書を通して今、見聞きし感じた りを聞く。そして、展示館で展示物 の中で木や花を観察し、鳥のさえず を持ち帰ることもできません。た できません。また草花を含め生き物 ネイチャーセンター内では飲食は

運営されています。ります。この場所が地域住民の手で

ター』では季刊のニュース・レター『テナフライ・ネイチャーセン

も発行しています。

〈アメリカ旅行に寄せて②〉

美術書とアメリカの書店

リブロ池袋店 田口 久美子

点フルカバーで写っている写真があタッシェン社の美術シリーズが、全た。つい 最近 仕入れた、ドイツ、たんだな、と様々な情景が甦ってきたんだな、と様々な情景が甦ってきれは美術書の売場を熱心に見て回っ私は美術書の売場を熱心に見て回って、振り返ってみると、ああそうだ、て、振り返ってみると、ああそうだ、アメリカ旅行の写真を取り出しアメリカ旅行の写真を取り出し

で私の目にとまっていたんだ。る、いわくつきの画集だ。こんな所術書担当者と毎日首をかしげていに、何で売れないんだろう――と美

少ない海外旅行の体験でも、都市を――と思っていたわけではない。数は、大きな書店があるに違いないは、大きいことが好きなアメリカに

訪れる時は必ず本屋を探す癖があ

る。千円という安さが売り物で、熱

心に勧められて日本語版を揃えたの

ている店も知らない。大きい書店を私は知らないし、きちんと分類される。日本程、本屋が目につく都市を

歩き回った中には見つからなかった。案の定、五百坪以上の書店は、がきく大型書店に偏在しているからかきく大型書店に偏在しているからの一番ぜいたくなジャンルというの一番がいたくながった。

み展示で占められている。その二階 店のN・Y店は、三十坪はゆうに占 チェーン店といわれるダブルディ書 店の片隅に、どーんと揃って た。 書は有名なリッツオーリ書店にさす 美術書でも、ベストセラーでも、と か、これでもかとフルカバー陳列。 本でもおなじみの面々がこれでも カソ、ルノアール、ダリー――と日 にひっそりと、美術書があった。ピ ペーパーバックのフルカバーや平積 ンターテイメント、ミステリー等の めていた。一階はベストセラーやエ 店を数々発見した。例えば代表的な ている。 にかく面陳列、量販店らしく一貫し 画集の他にはビジュアル本や、写真 デザイン書、等が占めている。 ただ、二百~三百坪クラスの書 でも研究書が少ない。研究

> ない。 けでは、 にして各々五、六本ある。美術書だ 主義者に一瞬なった私は思った。 や雑誌も入れていいの? 書籍至上 棚の上部に彫刻なんか施してある! カードなんか陳列して、高そう! りっぱなショーケースにタロッ さに圧倒された。すごい! 重厚! 拾い読みしかできない私 揃えで圧倒したか、というと英語を でもこんなりっぱな什器に、 実は木製のぶ厚い什器棚の豪華 お客を呼べないのかもしれ に は C 否 ト

本 近かった。そんな所にでもバーゲン ている「書店」にアメリカでは一番 ン店でも人文書や建築書等をジャ かった。百~二百坪クラスのチェ ストセラー本に占められてはい リッジの方は、学生の街らしく、 ル別に細かく揃え、私のイメージし 屋があり、 ボストンの書店は、 表に一〇%~三〇% 特にケン ベ ブ ン 1 な

にも満たない専門店は、

どんど面陳列。この全部合せて百坪

がに揃っていた。ここでも画集はほ

る。 るのだろうが、旅行者の私には見え うのはないのだろうか? きっとあ いつも安心して仕入れられる本とい にかく書店の品揃えの核になる本、 と値下げされていた。アメリカには もoffの例外ではなく、ボンボ こんなに嬉しいことはない。美術書 の山の中で欲しい本が見つかると、 思ってしまう。思ってしまうが、 ムは一体どうなっているのだ! 見ると、アメリカの本の価格システ ロングセラーとか基本図書とか、 Offなどと大きく看板がでて 七〇%offのコーナーなどを ン

なものだ。近代美術館にも揃っていとはない、美術の原点に戻ったよう実していたのはここだった。何のこ行きついた。私が見た限りで一番充ポリタン美術館の美術書コーナーにポリタン美術館がアメリカの書店で、どう美術書がアメリカの書店で、どう

ないのかもしれない。

きければたくさん入るし、と子供のがどでかいから、売店も大きい。大ド売場」なんて、すごい。大体建物ド売場」なんて、すごい。大体建物みやげ売場」は品揃えが充実していみやげ売場」は品揃えが充実している。総じてアメリカの美術館の「お

――と私は勝手に思っている――がトが必死に作ったヘンなオブジェ激的で面白い。売れないアーティス漁在する「美術館グッズ」の店も刺点在する「美術館ので変し、美術館の付近にように私は考える。美術館の付近に

所狭しと並んでいる。――と私は勝手に思っている―

い、ウチの店がそうだった。思って帰国したら、何のことはなたいだ。美術館と美術書ね――とまるで京都の産業博物展直売所み

〈アメリカ旅行に寄せて③〉

アメリカの書店で感じたこと

全国大学生活協同組合連合会

姜

政孝

印字されていました。各店の単品毎の他にISBNコードがしっかりと買った本のレシートにはどれも値段買った本のレシットにはどれも値段アメリカのチェーン書店ではどこアメリカのチェーン書店ではどこ

部数を発注して仕入正味を下げる交を仕入れるため、一度にまとまったメリカでは通常は出版社から直接本の売上データが、たちどころに本部の売上データが、たちどころに本部

リップを単品毎に仕分けて枚数を数把握する事が不可欠です。私達がスな単品管理データをリアルタイムでるこの仕入れ活動のためには、正確渉を行います。バイイングとよばれ



勝手にやってくれるという訳です。 もうひとつのレジの機能で感心し たのは、レシートがクレジットカー だの売上伝票を発行しなくてもすむと ざ別に伝票を発行しなくてもすむと がう事でした。カードを差しだすと で、そこにサインをして二枚目を受 て、そこにサインをして二枚目を受 て、そこにサインをしてごりいづいるだけですみます。これだと現

とんど同じ時間で処理できます。 とんど同じ時間で処理できます。 このレジはほとんどの書店で共通して使われていましたが、面白い事にレジでの登録の方法はまちまちでした。本に印刷されているバーコードを読み取るところ、自前でわざわざ別のバーコードを作って本に貼りそれを読み 取るところ等さまざまで、POSによる管理システムは業界で統一され

たものでなく、各店で独自に開発したもののようです。せっかくほとんだの言籍にバーコードがついているがのにこれを活用しないのは、なんだかもったいないような不思議な気がしました。

いました。 しました。私達は握手をしながら笑 とんどを持っている事を伝えると彼 ら本を並べました。それは早川書房 私立探偵のことかと尋ねると、 店です。店の人に、スペンサーとは は大きくうなずきながら手を差し出 ズの単行本でした。私がその本のほ から出しているスペンサー・シリー 通りと言いながらカウンターの下か へ降りていく小さなミステリー専門 いレンガ造りの狭い入口から半地下 プ」という書店を見つけました。古 サーズ・ミステリー・ バート・パーカーの本に出てくる ところで、ボストンでは ブックショッ 「スペン その

ていくとノートに書名と値段をひと つひとつ店の人が記入してゆきま その店にはレジはなく、本を持っ

す。代金を払うとその店が作成した 回の研修期間中に始めて見たPOS ブックリストをくれました。私が今

> た。 レジを使っていない唯一の書店でし 私が一番好きになった書店でし

〈アメリカ旅行に寄せて④〉

十進分類法への抵抗感

豊 田 恭子

頭の中でくすぶっている問題につい れは図書の分類についてである。 て、ここで書いておこうを思う。 にお任せし、私は常日頃なんとなく ABAツアーについては他の諸兄

図書分類法に出会ったのは、もう四 アメリカの議会図書館(LC)の ボストンの図書館情報大学院 時、大げさに言えばコペルニクス的 ら中分類、小分類と十ずつ枝分かれ 系を考慮しないLC分類に触れた た当時の私は、全くヒエラルキー体 していく十進分類法しか頭になかっ まで十の大分類がまずあり、そこか は「0総記」から始まって「9文学」 のクラスでだった。図書分類といえ

> していく方法をとる。 させ、そこからまたグループを抽出 にある書物を集めてグループを形成 書物をあて込むことをしない。そこ 分類は、できあがった分類学の中に 転換ともいえる衝撃を受けた。

は「文化論」というグループがある 例えば「日本語学・文学」の中に

下にくるものでもない。「色」などと 中国」はもちろん「C4性格」の下 完全に同等に独立している。 「C4 えてくれば「C425 Chiba」が加わ China」「C45 Christianity」が登場 tles | C4 Characters | C5 Cities み合わせで表され、例えば「C3 Cas-ループはその名の頭文字と番号の組 別にまたグループが作られる。各グ いう抽象概念も「中国」といった固 地域文化論とでもいった上位概念の 位概念などではなく、「千葉」が何か ぞれのグループは「文化論」の中で れたものはケタ数が増えるが、 加えた方がいいとなれば「C44 のうち「中国」や「キリスト教」も のだが、その中では様ざまな切り口 有名詞も並列され、人名でまとまっ し付された番号に意味はなく、それ 「C6 Color」などと並べられる。 後に千葉県についての書物が増 時間的に後からグルーピングさ しか

> のである。 れ、あとは機械的に並べられていくに最も適切なターム(言語)が選ばに形成されたグループを表現するのたりすることもある。とにかくそこ

一進分類法は上位概念と下位概念 一進分類は、既成の枠を破っていつ には時代の変化や書物の有機性に対 には時代の変化や書物の有機性に対 には美しいかもしれないが、現実 目には美しいかもしれないが、現実 目には美しいかもしれないが、現実 になんてアメリカ人的なんでしょ) なんでからいかなんでしょ)

てすごいんだろう、まだ旧態依然のくこんなことを考えるLCってなんが、ここでは深入りしない。とにかだ枚挙にいとまがないほどあるのだだすにいとまがないほどあるのだることを考えるLCってなるという。

番号には意味をもたせない。

感想だった。 る、というのがその時の私の率直な十進分類法を使ってる日本は遅れて

だった。 動した、ヒエラルキー体系から解放 ナミズムは生まれないということ は、グルーピングなしには棚にダイ カの書店を巡りながらも痛感したの 性まで日本的細かさで棚に具現化し LCが考慮しない小グループの関係 力的に実践されてきていた。しかも の書店たちの手によってなんとも精 されたグルーピングの思想は、 たというか、アメリカであんなに感 と暗しというか青い鳥は実は家にい ようとする。今回のツアーでアメリ 日本の書店の躍動感である。 一番感動したのは、久しぶりに見る 今年一月、四年半ぶりに帰国して

なに近くに息づく書店たちからさえ会図書館である。LCどころかこんそれにしても悲しいのは日本の国

という肩書の仕事をしているが、ア 学ぼうとせず、 固執する。私は今、ライブラリアン 十進分類法に営々と

ながら、なお手元の書籍が十進分類 の書店の棚造りにこんなに魅せられ メリカでLC分類を学び、 また日本

う。

法の中に入れ込まれていくのをどう しようもできずにいる。悔しいと思

〈アメリカ旅行に寄せて⑤〉

ロスの尊徳 アメリカ研修旅行の一駒

御茶の水書房 橋 本 盛 作

通訳の方々のご協力で二四名の団体 るならば私は即座にこの幸運を挙げ ことができた。旅の感想を尋ねられ は一人の事故者もなく無事帰国する 代表幹事始め旅行幹事、 添乗員と

> きた写真をみているとその時々の驚 い風を受けながら気まぐれに撮って きと感動が湧いてくる。その一駒を

反芻してみたい。

滞在のあとでロサンゼルスを「砂漠 の町ロサンゼルス 詩人高良留美子は八年前四十日間の いま小社で評論集を準備している 豊かな人工の

ホ

テルに到着しロビーで日本人観

いわれる五月の花々を眺め、 日間ではあったが最も快適な季節と たく思う。疾風の如く過ぎ去った十

心地良

伝統をもたないという点でもロサン を撒くスプリンクラーの姿と人のサ 緑と人々の孤独」と題し、黙々と水 なのかもしれないと表現している。 ゼルスはもっともアメリカ的な都市 孤独だという点でもヨーロッパ的な イズを超えた広さに驚き、人びとが

学校の遠い追憶をぶらぶらと歩きな 会った。近くの神社の側を流れる川 がら説明した。 な建物と尊徳像が立っている国民小 る若い同行者に御真影を納めた小さ に感嘆をしたものである。 調和のとれた静かな生活なのかと妙 の風景を見渡し、これがこの地方の な町の図書館の庭に立つ尊徳像に出 チャーとして大きく印刷されてい にした二宮尊徳像が名物スカラプ カ」をみるとリトル東京の 遠く青くみえる高層ビルを背景 昨年の五月、北国福島県の小さ 不思議が 巻頭頁に

光客向け案内「ディスカバ

1

アメリ

一九七〇年の小東京再開発が始まっショッピングセンターなどの建物はは世界最大の規模と最新の施設を誇は世界最大の規模と最新の施設を誇東京は、いままでは日本人町として東の歴史が窺えたといわれるリトルー

Tシャツの襟元にはよくみるとメイエシャツの襟元にはよくみるとメイクリンクラーを横目にUCLAまでが、スの中央に置かれている巨大な熊歩いた。シンボルとして広いキャン歩いた。シンボルとして広いキャン 型朝 A 氏と U氏を含むわが班はホ翌朝 A 氏と U氏を含むわが班はホ

されているものがあり何故か嫌気がされているものがあり何故か嫌気がされているものがあり何故か嫌気がされているものがあり何故か嫌気がは日蔭になっている二階のベランダは日蔭になっている二階のベランダは日蔭になっている二階のベラングは時差の感覚を持ち合わせていないは時差の感覚を持ち合わせていないは時差の感覚を持ち合わせていないは時差の感覚を持ち合わせていないはいる。

た。何故ならU氏の出社の朝の七時に真似ができないという確信をもっかしたことがないらしい。私は絶対居酒屋H店で一杯やる。二五年間欠方は取次、書店の担当者と飯田橋の方は取次、書店の担当者と飯田橋の上にとり七時会社到着、二時間の準眠をとり七時会社到着、二時間の準眠をとり七時会社到着、二時間の準

は未だ寝ている時刻だからである。

としアメリカに来て本当に良かった るほどの信頼関係にあった。声を落 けた二人は一心同体と羨ましがられ 相槌を打っていた。同室で旅をつづ 弟をみるように時には窘め、時には A氏は微笑しながらU氏をまるで

椅子をたった。 と語るU氏の話を最後にわれわれは 帰路の機中、読みかけの文庫本井

> 上ひさし「米の話」、船戸与一「カル ナヴァル戦記」を読み終え目を閉じ

た。八月の里帰りのことを目を輝か

せながら何辺もくり返す寿司処の美 を戦慄覚めやらぬ口調で語ったあと 京焼き打ちの噂が広まったことなど 人ママ、ロス「暴動」の時リトル東

きているんですと静かに話す若き支 店長の顔、ブレンターノ・ロス店の で、日本人は皆日本に顔を向けて生

> リス・ウォーカーの写真などがつぎ 店頭でみた真摯な姿で机に向かうア つぎと浮かんでくる。かつてロサン

うか、日本人にとってはそこはどこ との生活をどのように表現するだろ ゼルスを孤独の町と読んだ詩人は膨 いとも思うのだった。 までも異国の地であるのかもしれな れあがったいまのリトル東京と人び

(七月十五日記)



イエンチン図書館について

ーバード大学・イエンチン図書館 青木利行

いう人は二十分ほど早口でアメリカの世相、図書館の現いう人は二十分ほど早口でアメリカの世相、図書館の現いることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで用がいる。そんな日本人のいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることをどこかで聞いてくるのか、時々面識のないのいることがある。そうないることがある。そのは日でアメリカの世相、図書館の現れていることがある。そうないることがある。

訪問者は、自国の文化の優秀性を再確認し、誇りを感じな。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無く。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無がある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の士を見出したようで嬉しくながある。そんな時は同好の大き、日本のというにより、私も形式的な挨拶には無く。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無く。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無く。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無く。そういう相手もそうだが、私も形式的な挨拶には無く。

て帰るに違いない。「これを豊さと言うのではないでて帰るに違いない。「これを豊さと言うのではないで訪問され、私たち九人の日本人の努力の成果を見て下さったことを非常に嬉しく思っている。

「これを豊さと言うのではないでで訪問され、私たち九人の日本人の努力の成果を見て下さったことを非常に嬉しく思っている。

イエンチン図書館の歴史は古い。今から六四年前に中



青木利行氏

は二代目であるが、

閲覧部長も、

中国語図書担当主任司書も、、図書館全体を見渡すと、、

館長をはじ

韓国語図

が代理を務めておられた。このように私は日本人として間現在ワシントンの議会図書館におられる吉村敬子さん

書担当主任司書も二代目である。洋書担当主任司書のみ

六代目であるらしい。

ベトナム語の図書が加えられ

なり、 九六七年に現在の名称を得て漸く世間に知られるように 部氏が辞任されてから私が就任するまでの約半年間、 今は退職して自適の生活を送っておられる筈である。 重治氏が担当された。磯部氏は一九六七年に帰国され、 中国司書が収書を担当していたが、一九五九年から磯部 展した。 もに優れた東アジア研究資料を擁する有数の図書館に発 万余冊を数え、歴史の古さと蔵書の内容において名実と 四年の長い年月にわたり、 国語図書を中心に細々と出発した「漢和図書館」 本語図書担当主任司書の地位は空席になっていた。 いて新潟県大和町に新設された国際大学に勤められた。 日本では東京慈恵会医科大学、東京大学文学部、 一九九八年には開館七十年を迎える。 日本語図書に関して言えば、 収書・蓄積された蔵書は七八 一九五八年までは 開館以来六 引き続 は、 その 磯 H

%、二七%、一〇%、五%、一%である。一九八八年に 司書は一代目である。これからも分かるように、イエン 書もあり、他の東アジア図書館に比してバラエティに富 きるようになるまでにはかなり時間が掛りそうである。 館情報』第二五巻二号、一二頁)と述べておられるが、 ていることがわかった」(「アメリカ図書館見聞記」『図書 東亜の文化大国として、中国は厳然と相対峙しており、 書館を見て回られた九州大学の合山究教授は、「日本は 東アジア図書館を中心に広くアメリカの大学と公立の図 チン図書館は主として中国、日本、韓国、西洋、ベトナ てからまだ一五年しか経っていないが、その図書の担当 は中国関係日本語図書は中国部が買ってくれている。イ れの二倍もするからである。そういうこともあって現在 まったためであり、日本語図書の値段が中国語図書のそ その主な理由は、日本語図書の活発な収書活動が遅く始 イエンチン図書館では、日本文化が中国文化と相対峙で 中国文化に比べて全く遜色のない堂々たる大文化を有し ム語の図書の蔵書から成っている。その割合は大体五七 エンチン図書館には、前記の図書のほかに、数は少ない モンゴル、チベット、サンスクリット語の図

> ばならなくなった。この通貨危機を憂慮してか、それと 年続いた。それは殊に一九七一年八月「ニクソン・ は図書購入費も含まれていた。但しこの資金贈与を受け シントン(シアトル)、エール大学であった。この資金に ハワイ、ミシガン、プリンストン、スタンフォード、ワ は、カリフォルニア、シカゴ、コロンビア、ハーバード、 ルの資金贈与の対象となる十大学を発表した。十大学と 日、日本政府はアメリカの日本研究促進のため一千万ド 出してくれたのは日本政府であった。一九七三年八月七 も日米関係の好転を助長するためか、最初に救済資金を カ月前に資金がなくなり、支払いを延期する悪循環が毎 は予算が少なく、毎会計年度末(六月三十日)の三、四 から資金援助を受けられないことになっていることを後 た大学は、一九七二年に日本に設立された国際交流基金 ショック」以後ひどくなり、憂鬱な日々を過ごさなけれ 私がイエンチン図書館に来た当時(一九六八年三月)

んでいる。

ワシントンで沖縄返還協定が調印された。この協定の第話は一九七一年に戻る。この年の六月一七日に東京と

で知って落胆した。

では、 奨学金、⑤日米両国の大学間の訪問・教授交換などに使 国の諸機関の芸術計画、④日米両国における研究者への での研究、②日米両国の図書館での蔵書収集、③日米両 ドルが発効した。この基金は①日米両国の高等教育機関 フォード大統領が署名して日米友好信託基金三千六百万 正確には一九七五年十月二十日に両院を通過し、翌日 たが、ジャビッツ上院議員が翌年に再提出して、三年後、 あった。この法案は一九七二年には取り上げられなかっ づいたもので、日本側の国際交流基金に対応するもので 日米間の文化交流を拡大することが決められたことに基 案」を提出した。この法案は一九六九年一一月にサンク この利子を日米文化交流に充てると述べた「日米友好法 員が、この返還費の一○%を日米友好基金として設け、 ドルを支払う」という事が書いてある。アメリカの上院 ドルでアメリカ合衆国政府に対し総額三億二千万合衆国 の協定の効力発生の日から五年の期間にわたり、合衆国 おいて余分の費用を負担することとなる等を考慮し、こ 七条に「アメリカ合衆国政府が復帰後に雇用の分野等に レメンテで行われた佐藤首相とニクソン大統領の会談で 一九七二年八月二日、共和党のジャビッツ上院議

> 館と協力し合うことになった。四大学はまず地方史関係 すことができた。日米友好基金管理委員会は、条件とし 三百六十万の資金援助を受け始めたのは一九七九年で 学とともに、この基金から、ある年は四百万、ある年は 資料、広い意味の政治家と経済人の伝記、中央・地方政 の経済・金融政策関係資料、諸政党の出版物と選挙関係 四大学はまた専門分野を決め、イエンチン図書館は日本 リンストンは沖縄と九州の諸県を担当することにした。 海・北陸の諸県、エールは近畿・中国・四国の諸県、 は北海道と東北・関東の諸県、コロンビアは甲信越・東 資料を市のレベルまで集めることに合意し、ハーバード コロンビア、プリンストン、エール大学の東アジア図書 イエンチン図書館は東部海岸にある三大学、すなわち、 け、利用者に最大限の便益を図ることを要請したから、 て基金受領館はお互いに協力し合って重複本購入を避 あった。そのお陰で年に平均五百余冊余分に蔵書を増や われることになった。イエンチン図書館が、前記の九大

好基金からの資金援助が中止された一九九一年以降も続

イエンチン図書館はまた日米友好基金を受領

治関係資料を集めることにした。この協力関係は日米友

いている。

大の日本語図書利用者にも無料で貸し出し、遠野間中学外の日本語図書利用者にも無料で貸し出し、遠野金を管理し、それで購入した資料などの配分を決めるまったの、現在コロンビア大学東アジア図書館館長エイされないが重要な十万円以上する多巻数日本語図書・雑米の東アジア図書館が無料で借用できる、めったに利用されないが重要な十万円以上する多巻数日本語図書・雑米の東アジア図書館が無料で借用できる、めったに利用されないが重要な十万円以上する多巻数日本語図書・雑まの購入費として四万二千ドルの資金を贈与し、百期間中学外の日本語図書利用者にも無料で貸し出し、遠野間中学外の日本語図書利用者にも無料で貸し出し、遠野はないのでは、

ンチン図書館所蔵の江戸版本書目が、来年秋頃このシence Notes と Bibliographical Series を出している。ence Notes と Bibliographical Series を出している。では、 図書館のニュースと各部が購入しためぼしい新刊図書や雑誌などを知らせる機関誌である。イエンチン図書館はそ記などを知らせる機関誌である。イエンチン図書館はそ記などを知らせる機関誌である。イエンチン図書館はそれを世界の方々に散在する東アジア図書館に無料で送付れを世界の方々に散在する東アジア図書館に無料で送付れる。

学が含まれており、ローマ字表記も付いている。なっている。この書目には約三千点の仏教書、漢籍、文リーズの一冊としてゆまに書房から出版されることに

--- 42 ---

人文会の思い出

相 田 良雄

が、できる限り、関係者にお聞きし、正確を期したいと えの箇所も多く、違っていることもあろうかと思います 私はあまり過去の記録をとっていませんので、うろ覚

科学会事務局長)さんのところに東京大学出版会の中平 さんと私が集まりました。これは三人とも、人文書の将 昭和四十三年の春、勁草書房の別所久一(紐日本皮膚

く、読者にとっても不便な状況でした。 なんとなく置いてある時代でした。棚の分類表示もな 当時は、書店の店頭において、人文書は文芸書の隣に

その時に、人文書はもっと売れるのだというデモンス

来に危惧を感じていたからです。 考えております。 まず、出版社の選定から始まりました。思想では岩波

はないか、ということになりました。 り、長期委託として店頭に展示して頂くのがいい方法で はどうしたらよいか、という話になりました。 文書は売れるのだということを書店にわかってもらうに トレーションをやる必要があるのではないか、そして人 その結論として、人文書の売れる本を各社数点持ち寄

弘文館(川越重行)、社会では日本評論社(三樹直)、有 栄二)、心理学では誠信書房(渡辺弘行)、歴史では吉川 三平)、未来社(石井奈良彦)、左翼系出版社の青木書店 書店(山崎峯男)、社会思想社(鎌塚正)、筑摩書房(林 (山根襄)、現代思潮社(酒井正雄)、宗教で春秋社(根津

ありました。葉会などで存じ寄りの方々で、話しやすいということもそれぞれの社の営業部長を、三人とも、書協・梓会・若斐閣(安斎利平)と、それぞれの分野別に選びました。

めました。とになり、まず東販(現在の「トーハン」)に頼もうと決とになり、まず東販(現在の「トーハン」)に頼もうと決めに、この企画をどこの取次店に依頼するかというこ

そこで東販の仕入部(当時は本社が九段で担当者は高 をの意図はできるだけ売れる書籍を出品して頂きたいと やし、悪い社は点数を減らすという条件をつけました。 でしてくださり、四十三年の五月、第一回「現代人のため してくださり、四十三年の五月、第一回「現代人のため の人文書必読書コーナー」の長期委託で始まりました。 でし、悪い社は点数を減らすという条件をつけました。 をし、悪い社は点数を減らすという条件をつけました。 での意図はできるだけ売れる書籍を出品して頂きたいと での意図はできるだけ売れる書籍を出品して頂きたいと での意図はできるだけ売れる書籍を出品して頂きたいと での意図はできるだけ売れる書籍を出品して頂きたいと のう思いからでした。

いうことが始まるから鈴木書店でも考えたらどうかと提東販の長期委託がはじまる前に鈴木書店に行き、こう

十数年続けられております。 が選んだ書目で始まりました。これは現在まで延々と二選」という企画が出来上がり、岩波書店も含む鈴木書店言しておきました。 その結果、「現代人のための良書百

第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま 第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま 第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま 第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま 第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま 第一回のコーナー展示で結果がどうかと 第一回のコーナー展示で結果がどうかと 第一回のコーナー展示で結果がどうかと 第一回のコーナー展示で結果がどうかと 第一回のコーナー展示で結果がどうかと見守っていま

販だけにセット展示するのは拙いということになり、日翌年五月、第一回総会が伊豆・三津浜で開催され、東

翌四十四年からは東坂・日坂・大坂屋の三辻の共衆販、大阪屋にも呼びかけようということになりました。

れ、会員社十六社になりました。す。この総会で紀伊國屋書店(関導一)の入会が承認さ数が違うのは、こういう人文会の前史があったからでで、セット展示を始めました。東販と日販のセットの回翌四十四年からは東販・日販・大阪屋の三社の共催

ということがわかりました。ということがわかりました。ということがわかりました。この一例から見ても、人文書の工年後には、常時年間二万部前後の売れ行きを示すようなれました。そのお蔭で、次第に売れ行きが上昇し、四、くれました。そのお蔭で、次第に売れ行きが上昇し、四、なれました。そのお蔭で、次第に売れ行きが上昇し、四、なれました。ということがわかりました。

合を持ち、書店の出版社に対する注文・要望などをお聞の木島さんの手を煩わし、書店訪問と書店の方々との会京都ではナカニシヤ書店の中西さん、大阪ではオーム社年十月)へ行くことに決めました。私は旅行幹事になり、だと考え、第一回の研修旅行として京都・大阪(四十四だと考え、第一回の研修旅行として京都・大阪(四十四次に会の組織の結束をはかるには一緒に旅行すること

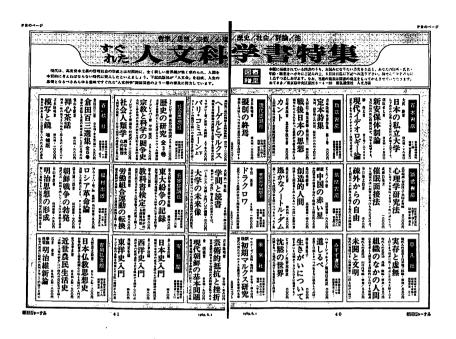
た。

役会長)さん、日販から岡田常務(代表取締役社長)さた店各社も積極的に応援してくださり、たいへん歓待したので、旅行幹事は楽なわけなのですが、初めてのこしたので、旅行幹事は楽なわけなのですが、初めてのことばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めましたのとばかりでした上、会計と案内の両方を務めました。取らばかりでした。というには、表別のでは、まのでは、表別のでは、表別のでは、表別のでは、まのでは、まのでは、まのでは、まのでは、まのでは、まのでは、ま

スで四十七年まで約二十数回、読者にアピールできましを二頁見開きで掲載し、四十四年六月から年五回のページャーナルに共同広告(一社当たり新聞の三段八割分)談致しました。その結果、当時割合売れていました朝日続いて、コーナー普及の面ではどうしたらよいかと相

んにご同行して頂きました。

ました。と申しますのは、広告代理店である東弘通信社、この朝日ジャーナルの広告に読者プレゼントを行ない



して、四季報委員会が四十五年の第二回総会で誕生したました。そして今後の弘報活動が本格化することを予測されを次にどう活用するかが例会の中心テーマになり約数万人を数えるまでになりました。外を実行したのです。その応募が多く、顧客名簿としてから図書券の差し入れを頂き、いわゆるカギ付プレゼンから図書券の差し入れを頂き、いわゆるカギ付プレゼン

次第です。

その四季報委員会では、DMの郵送料のもっとも安いその四季報委員会では、DMの郵送料のもっとも安いを発行する案が決まり、その年の九月に「人文会四季報」を発行する案が決まり、その年の九月に「人文会四季報」を発行する案が決まり、その年の九月に「人文会四季報」を発行することができました。その配布先は先程の朝日がキーナルの顧客名簿と各社の愛読者カードを加えてのりからその十三万部の中に、はがき回答による読者調査をやろうではないかと提案。読者の方々の「あなたはいつも 人文図書を どこの書店・生協で 購入されますか」の設問に二書店連記でお願いをしました。その四季報委員会では、DMの郵送料のもっとも安いるです。

〝読者が選んだ人文図書の書店〟が「新聞之新聞」をは

— 46 —

ノい。 となって、後の人文会特約店へと受け継がれ育ってきまじめ、業界紙に発表されました。この書店集計が下敷き

さる一幕もありました。とる一幕もありましたが、四季報に関したエピソードをついでになりましたが、四季報」様々でした。そのお蔭でこい事務局の喜びは大変なもののようでした。とくに芹す。そこにこの「人文会四季報」の発行で意気を取り戻ジェスト」存亡の危機に見舞われた時期だったようでいる一幕もありましたが、四季報に関したエピソードをさる一幕もありましたが、四季報に関したエピソードを

た。開業して日の浅い経営に大きなハゲミを与えたようでし尻業して日の浅い経営に大きなハゲミを与えたようでしんだ人文図書の書店〟に十七名の支持を受けた同店は、もう一つは、都下吉祥寺の弘栄堂さんです。ご読者が選

いと判断し、これも二年くらいで中止してしまいましトを作りました。しかし、書店にお願いすることが難しとして「人文図書の新刊案内」、A5判16頁のパンフレッうという考えになり「出版ダイジェスト」に代わる媒体さらに今度は、書店の店頭に宣伝パンフを置いて頂こ

昭和四十八年六月、「人文会ニュース」を作り、書店、た。

の目録等で宣伝し、読者に人文書はこの書店に行っているとのパイプを太くしたいと考えていました。そこで特会とのパイプを太くしたいと考えていました。そこで特会とのパイプを太くしたいと考えていました。そこで特点を真会を作り、人文会の特約店を作りたいと提案し約店委員会を作り、人文会の特約店を作りたいと提案しかに、資書を作り、会員社十二社以上の常備店、三千町以上の展示を条件にして、人文会特別店を作りたいと表えていました。



買って頂きたいと考えたわけです。

さんから提案され、東販に依頼して「人文図書目録刊行たこともあり、「人文図書目録」を作ったらどうかと中平た。しかし、その趣旨はだんだんと書店に伝わり、成果た。しかし、その趣旨はだんだんと書店に伝わり、成果た。しかし、その趣旨はだんだんと書店に伝わり、成果た。しかし、その趣旨はだんだんと書店に伝わり、成果たまでまブック戦争にひっかかり、小社は不売の版元

会」ができ上がりました。現在の三分冊プラス歴史を入れ、「七十四年版人文図書目録」から発足できました。初れ、「七十四年版人文図書目録」から発足できました。初めのうちは分類が不十分だとか、いろいろ不備がございましたが、二年くらいたってから、歴史だけ別冊になり、めのうちは分類が不十分だとか、いろいろ不備がございませでは本体も「哲学・思想」「心理」「社会」の三分冊現在では本体も「哲学・思想」「心理」「社会」の三分冊現在では本体も「哲学・思想」「心理」「社会」の三分冊でなり、内容も一段と充実されたことは皆様のご承知の道りでございます。

「大きればればいる。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」といる。

「七十四年版人文図書目録」から発足できました。

「七十四年版人文図書目録」から発足できました。

「大きればればいる」といる。

「大きればればいる」にはいる。

「七十四年版人文図書目録」がら発足できました。

「七十四年版人文図書目録」がら発足できました。

「七十四年版人文図書目録」から発足できました。

も一社でも仕事をしないで会にオンブされることを非常私は会の運営は会員が交代で仕事を分担し、いやしく

のことです。そのために退会された社もありますが、そ するとそういうきらいもなくはなかったことから考えて れはそれでよかったと考えております。 に嫌っております。これは若葉会を運営する時、ややも

かと思います。 て商売をするようになり、お互いによかったのではない た。書店との話合い等により、書店にも人文会を意識し 一方、毎年地方に研修旅行に出かけるようになりまし

かったと存じております。 ておりましたので、二回りもさせて頂き、本当に楽し 全国を約十年で一回りし、私は二十余年も会に所属し

十三年十一月刊)して、大方の好評を得、記念パーティ き、本当に皆様に感謝しております。 も盛大に行なわれました。私も後進に道を譲ることがで 人文会二十周年記念は『人文科学の現在』を刊行(六

とが多く、回の発足当時のことを主として申し上げまし 後半ははしょってしまいましたが、皆様のご承知のこ

会のますますの発展を祈念して筆を擱きます。

弘報委員会より

○「人文会、アメリカを行く」ということで、本号はア 会員社以外の方々には、お忙しいところご執筆いただ なりました。 メリカ研修旅行特集です。 執筆者の個性が出た内容に

○研修旅行のたびに感じることですが、温かく迎えて下 さる訪問先の皆様には申し上げる御礼のことばがござ きましたこと厚く御礼申し上げます。

問先の方々の笑顔を忘れる事が出来ません。 対し、「フランク」に迎えて下さったアメリカの各訪 いません。今回はあまりなじみのない日本の出版社に

○次号の刊行は、九三年一月刊行の予定です。 ○相田氏の文章により、諸先輩の功績を知ることが出 来、新たな活力を吹き込まれた気持ちになりました。

人文会会員名簿

(〒111 台東区蔵前 2-6-4 筑摩書房内) 1992. 9. 現在

		社 名	担当者	₹	所 在 地	電 話 FAX
		青木書店	古川 清	162	新宿区早稲田鶴巻町 538	3202-3999 3204-1187
幹	事	大 月 書 店	原田 敦雄	113	文京区本郷 2-11-9	3813-4651 3813-4656
幹	事	御茶の水書房	平石 修	113	文京区本郷 5-30-20	5684-0751 5684-0753
		紀伊國屋書店	尼子 英二	156	世田谷区桜丘 5-38-1	3439-0128 3439-3955
		勁 草 書 房	氏家 富男	112	文京区後楽 2-23-15	3814-6861 3814-6854
		社会思想社	清水 博	113	文京区本郷 3-25-13	
					中銀本郷 3 丁目ビル	3813-8105 3813-9061
		春 秋 社	神田 治	101	千代田区外神田 2-18-6	3255-9611 3253-1384
		晶 文 社	萬洲 隆男	101	千代田区外神田 2-1-12	3255-4501 3255-4506
		誠信書房	濱地 正憲	112	文京区大塚 3-20-6	3946-5666 3945-8880
幹	事	創 元 社	重光 義彦	162	新宿区山吹町 334-11	3269-1051 3269-1092
		草 思 社	小林登美夫	150	渋谷区神宮前 4 -26-26	3470-6565 3470-2640
代表	幹事	筑 摩 書 房	菊池 明郎	111	台東区蔵前 2-6-4	5687-2680 5687-2685
		東京大学出版会	竹内 康一	113	文京区本郷 7-3-1	
					東京大学構内	3811-8814 3812-6958
		日本評論社	菅田 誠	170	豊島区南大塚 3-10-10	3987-8621 3987-8590
		福村出版	土屋知可夫	112	文京区小石川 1-3-17	3813-3981 3818-2786
幹	事	平 凡 社	須田 康昭	102	千代田区三番町 5 Kビル	3265-0455 3263-9333
幹	事	法政大学出版局	市川 昭夫	102	千代田区富士見 2-17-1	
					法政大学構内	3237-1731 3237-8899
		みすず書房	福田 晴行	113	文京区本郷 5-32-21	3814-0131 3818-6435
		未 來 社	西谷 雅英	112	文京区小石川 3-7-2	3814-5521 3814-8600
		雄山閣出版	武 一雄	102	千代田区富士見2-6-9	3262-3231 3262-6938
		有 斐 閣	高橋 睦美	101	千代田区神田神保町 2-17	3265-6811 3262-8035
幹	事	吉川弘文館	阿部 昇	113	文京区本郷 7-2-8	3813-9151 3812-3544

販売企画委員会 ◎重光 ○武 古川 清水 小林 弘 報 委 員 会 ◎原田 ○西谷 尼子 濱地 竹内 土屋 髙橋 調査・研修委員会 ◎阿部 ○氏家 萬洲 菅田

図書館委員会 ◎市川 ○福田 神田

モードの帝国

山田登世子

シャネルからアフター・シャネル -ファッションの空虚な誘惑 をとおして、現代のエロティシズ 2900円 ムを問う。写真多数。

大人のための幻想童話

アンジェラ・カーター 富士川義之訳

身体の奥の血の匂い…。赤頭巾、 吸血鬼などに想を得て描く、セク シュアルで残酷な短篇集。1980円

〒111 東京都台東区蔵前2-6-4

オールカラー版

C・エスタン+E・ラポルト著 多田智満子監修 ヨーロッパ文 明に計りしれない影響を与え続 けたギリシア・ローマ神話を、 500 余のカラー図版とともに再 現。文学からの引用をちりばめ ながら、神話の主要物語や、当 時の社会・風俗・生活・文化・ 近隣世界を紹介。ガリマール版 260頁 1800円 小B6変型

大阪市北区西天満1-4-2 創元社 東京都新宿区山吹町334-11

石田秀実/東洋籤書フ 脇本平也・柳川啓 中国医学思想史 現代宗教学 刊) 国記りへのまなざし〔10月刊〕 囚権威の構築と破壊〔9月刊〕層心理(久保田圭伍/河東仁) ■続刊―国宗教思想と言葉〔7月 宗教体験への接近 概念化(金井新二/深澤英隆/J·A·キブルツ)

牧弘允/小林正佳) I宗教体験との距 《全4巻》 四六判・各二二六六円(稅込) (井上順孝/中 Ⅱ宗教体験の 6月刊行開始 ●内容案内呈

東京大学出版会

■続刊―②宗教思想と言葉 [7月

Ⅲ宗教体験の深

た中国伝統医学のまなざしを、四千年の歴史のうちに辿る通史。 "気の医学"が現代に提起するもの――。 独特の心身論に支えられ

もう一つの医学

一八八四円(税込

出とともに描いた京都讃歌! 現世での栄達や富貴を否定して、現世の生を極限にまで 思想

とした日本人の思想を探る。

寿岳章子 /沢田重隆

古き町並みとよき暮らしを守ろう!

まれた京都に生を享け、暮らすしあわせを、亡き父の思い 簡素化し、それによって精神の自由と心の豊かさを得よう 地縁と人の縁に恵 定価2200円 定価1500円 中野孝次 草思社 〒150 東京都渋谷区神宮前4-26-26 草思社 電話03-3470-6565(定価は税込)

内沼幸雄・南光進一郎❖監訳 ゴッテスマン◆著 精神分裂病の全体像をわかりやすく描く。理学・遺伝学などの研究成果を駆使しながら、書は、分裂病の世界的権威である著者が、心の原因はまだ十分には解明されていない。本の精神のがん」ともいうべき分裂病、しかしそ 足価215フ5円

本評論社 8 3 - 10 - 10**2**3987 - 8621 豊島区南大塚3

最新の研究成果を大胆に取り入れた大事典 いよいよ発売間近ノ |全6巻 本巻5巻 索引一卷

•

ビショッフ

藤代幸一・工藤康弘訳

項目数—約215、000 執籍者数—約2、700名 図版数—約2、1500点 ○1巻のみ特別定価13、800円(税込、92年10月末日まで) 〒102 東京都千代田区三番町5 振替・東京8-28639 ☎03-3265-0455

編集委員=青木和夫/網野善彦/大津透/佐藤進一/高木昭作

平 Ä. 社 創

業 80 周 年

<u>څ</u> Ш

版

カラー別刷各巻16ページ

各巻平均一、300ページ A4変型判・3段組

|各巻定価15、〇〇〇円(税込

法政大学出版局

アイデアに加え豊富なさし絵らかにする。架空討論会等の の起源とそのメカニズムを明 化の両面から近親相姦タブー まえ・批判しつつ、自然と文 トやレヴィ゠ストロースをふ 動学を学んだ著者が、フロイ ローレンツらとともに動物行 税込四四二九円



〒102 東京都千代田区富士見2-17-1 ◆03-3237-1731 振替・東京6-95814



エンカウンター・グループと集団技法 露する。 者自身の行なった実際例と共に 己への出会いの旅=エンカウン をしみじみと味わえる、 東山紘久著 グループの理論と実際を、 四大判 人が生きている実感 定価ー 一八〇〇円 内なる自

最新刊

福村出版 東京•文京 (03)小石川1-3 3813-3981 *定価は税込*

夕

江戸時代三百年の歴史のすべてを 各巻900点の史料図版で再現した 大百科 絵典

ヴィジュアル百科

全6巻

NHKデータ情報部編 監修=樋口清之

第4回配本 10月5日 4文化編

芳賀

定価 各3800円

●全巻の内容●

11生活編 石川松太郎 他 2産 業編 遠藤元男 3 政治社会編 大石慎三郎 5建築編 平井聖 6服飾編 丹野郁他 (白抜刊行)

雄山閣

*価格は税込みです。

千代田区富士見2/振替東京3-1685

暗

ュ

見ることの訓練とは。アウシュヴィッツ後の映像論。三宍円西井一夫 記憶を喪失してゆく現代、崩壊する世界の只中で配貨の レッスン 思想史の文脈に位置づけた、著者快心の書き下ろし。IOAOH 飯島耕一 運動の淵源と軌跡を探査し、その意味を二〇世紀 ij Ż 厶 ح う伝

東京文京本郷

3 丁目17-15

中海世界 青春と老いを、短篇の名手が密やかに語るエッセー。 山田 稔 映画館の暗がりで心を寄せた、いくつもの母 族形態、民族移動の視座から解明する。神沢栄三訳 ICKブローデル/デュビ 西欧文明の源を一神教、ローマ法、 **(7)** ある 風景

地

2

人間と遺産 マ法、家

の愛と孤独 三公円

みすず書房



問題記念の (定価は税込み) 閣 東京·神田·神保町2/Tel:03-3265-6811

るものは何か。21世紀の新しい世界システムを探る力作。冷戦の終結とともに崩壊した米ソの覇権システムに代わ 日米安保から国連安保 ◉覇権システムから多極的協調システム への 転化の必

2然性を説く話題作! 下] 定価二四〇〇円 吉田和男 四六判上製カバー付 価各二四〇〇円 室山義正 著

定価2884円

現代哲学のコンテクスト 定価3605円 高橋哲哉著

隠語

ドイツ的なイデオロギーについて T.W.アドルノ著 笠原賢介訳

ハイデガーの「存在と時間」のキーワー ド(本来性)をめぐり基礎的存在論と根 源的体験の非合理性を徹底的に暴き出 (ポイエーシス叢書11) 定価2575円

東京都文京区小石川3-7-2 電話(03) 3814 5521 〒112 未來社

母と娘の物語

M. ハーシュ/寺沢みづほ訳 ブロンテ姉妹からデュラスまで文学作品を題材に、母と娘の知られざる葛藤に迫る▶3900円

語りあう身体

J. オニール/須田朗駅 高度資本主義の権力作用に抗して現代社会に人間性を回復する途を示す新たな思想の書▶2900円

本人の葬儀

日本各地に伝わる葬送・墓制 新谷尚紀 の実際を詳述しつつ、日本人の死生観・ 他界観、民俗的心性を明示する▶3200円

哲学と脳

J. Z. ヤング/河内、東條訳 高名な大脳 生理学者が、脳科学と哲学・心理学の橋渡 先駆的な意欲作 しを試みた、 ▶3200円

紀伊國屋書店

出版部:東京都世田谷区桜丘5-38-1 ご注文は☎03(3439)0128へ

笹山晴生著 天平人の代表聖武天皇・光明子、 歴史の狭間にうごめく人々を見事に活写。 平城京を舞台に、 藤原不比等の役割や悲運の長屋 したたかに生きる民衆の その光と影 1 9 8 0 円

とその時代の神々を追求し、 するが、なぜか『出雲の神々』と係わりが深い。謎の多い飛鳥 横田健 古代史の舞台 日本の原風景に迫る。 八百万の神々が鎮座 1 9 8 0 円

吉川弘文館

東京都文京区本郷7-2-8・電話03-3813-9151

H.パトナム 隆 他訳 /飯田

人間的な実在論へ。 「転向」以降の 消息を告げる論文集。 4532円〒310

A.ドルナー/嶋田 厚他訳 招

美術史を存在から生成への動的流 れとする画期的古典! 2266円〒260

金井淑子 問題の転換

女の生きる場へ向ってフ ェミニズ ムの明日を語り続ける。2472円〒260

神奈川大学人文学研究所 編

ンブスの航海で衝撃的にはじ まった異世界の交流。3811円〒310

* 定価は税込/振替東京5-175253

電話(03) 後楽2-23 3814-6861

徐大璈(シティショク)著 林茂訳 (ナムチャンジョン)著

になった解放の志士たちへの挽歌。日金日成はなぜリーダーになれたが? から切り離し、北朝鮮国家の政治体制の航跡を客観的に叙述する政治的神話や行き過ぎた賞賛あるいは政治的レッテル貼りや悪窟 成 思想と政治体制

日・韓同時刊行の最新ルポリ
「 満州の荒野で人知れず犠牲 45判五四〇頁六一八〇円

●● (は、李湖末から <5判五四〇頁六五九二円(イショングック・著・反民族問題研究所はコリア研究所訳 態と解放後に愛国者に化けた親日派とその子孫たちの群像工華島条約から解放まで日本の植民地支配に加担した親日派の実 今日に至る売国売族者たちの正体

A5変三七〇頁 二六七八四

金日成神話の崩壊

東京都文京区本郷5-30-20203-5684-0751

非 売 品

> 回覧者印 回覧者印 回覧者印 回覧者印 1992年 9 月20日発行 年 4 回発行 第65号 発行所 人文会 筑摩魯房内 〒1111 東京都台東区蔵前2−6−4